

## 第11回 木曾・飛騨川流域新五流総地域委員会 議事概要

日時：令和4年8月5日（金）14:00～16:00

場所：WEB 会議・可茂総合庁舎

### 1. 議事

- (1) 規約の改正について
- (2) プランへの新規箇所追加について
- (3) 木曾・飛騨川流域における総合的な治水対策プランの進捗について
- (4) その他
  - ①河川課からの情報提供 【県河川課】
    - ・新五流域総合治水対策プランの改定に向けて
    - ・流域治水の推進について
    - ・「岐阜県川の防災情報」の多言語化
    - ・自然災害伝承碑について
  - ②砂防部局の取り組みの共有について 【県砂防課】
  - ③令和3年8月の出水対策について 【国木曾川水系ダム統合管理事務所】
  - ④令和4年度の気象情報の改善について 【岐阜地方气象台】
  - ⑤出水時のダム運用について 【中部電力(株)岐阜水力センター】
  - ⑥牧尾ダムにおける事前放流の取組について 【独立行政法人水資源機構中部支社】

### 2. 議事要旨

#### (1) 規約の改正について【資料1】

規約の改正が必要となった背景や改正内容について、事務局から資料1を用いて説明があり、質疑等はなく了承された。規約を改正し、当日付けで施行する。

#### (2) プランへの新規箇所追加について【資料2】

新規箇所の千旦林川の追加区間について、恵那土木事務所から資料2を用いて説明があった。質疑や意見交換等は特になく、新規箇所追加として了解が得られた。

#### (3) 木曾・飛騨川流域における総合的な治水対策プランの進捗について

【資料3】

ハード対策（河川整備、耐震化、長寿命化）について、事務局から資料3と別紙①～③を用いて、全体的な進捗状況の説明に続き、久々利川、飯田川、白川、飛騨川、戸川の事例を取り上げて河川改修事業の説明があり、河川構造物の長寿命化・耐震化、魚道機能の評価と回復も説明された。ついで、応急対策用資機材備蓄拠点の整備、防災教育の実施・推進、浸水位表示板の設置等のソフト対策の

説明があった。質疑や意見交換等は特になく、プランに基づいたハード対策及びソフト対策（土木事務所実施分）の進捗について了解が得られた。

質疑応答、意見交換の主な内容は以下のとおりである。

- ・市町村の取組・検討状況等について、美濃加茂市、八百津町、白川町から、以下の関連情報の提供があった。

#### 【美濃加茂市】

- ・令和3年8月の大雨により加茂川が溢水した際に発表された警戒レベル5の緊急安全確保について、発表に至る経緯やその時の状況について説明がなされた。

#### 【八百津町】

- ・令和4年4月から防災行政無線をタブレット端末に変更したことによる防災情報や行政情報の提供方法や活用方法について、有効性が高いとの説明がなされた。

#### 【白川町】

- ・各自治会が行う防災訓練に向けた防災アドバイザーの派遣、防災マニュアルの配布、防災活動補助金について説明がなされた。

#### （藤田委員長）

- ・八百津町のタブレット端末について、どのような回線を使われているのか。一般に供用されている回線であると、災害時において輻輳による混雑の生じるおそれがあるように思うが、通信状況に問題はないか。  
→（八百津町）問題ないと聞いているが、今後確認していく。

#### （4）その他

関係機関等から、以下の①～⑥の情報提供があり、資料に基づいて説明がなされ、質疑応答があった。それらの概要は以下の通りである。

##### ① 河川課からの情報提供【資料4～7】

###### ・新五流域総合治水対策プランの改定に向けて【資料4】

令和5年度に現行短期目標の最終年度を迎える新五流域総合治水対策プラン改定のスケジュールについて、河川課から説明があった。

###### ・流域治水の推進について【資料5】

流域治水の概要とその推進について、岐阜県における取組み事例も取り上げながら、河川課から説明があった。

・「岐阜県川の防災情報」の多言語化について【資料6】

岐阜県川の防災情報の多言語化（英語、ポルトガル語、タガログ語、中国語対応）について、河川課から説明があった。

・自然災害伝承碑について【資料7】

国土地理院が地方公共団体に呼びかけている自然災害伝承碑の地図掲載について、河川課から情報提供があった。

② 砂防部局の取組みの共有について【資料8】

土砂災害の発生状況とその防災訓練、適切な避難行動の取られた県内の事例など、土砂災害への防災意識の啓発に関する情報共有に向け、砂防課から説明があった。

③ 令和3年8月の出水対策について【資料9】

令和3年8月出水における木曾川水系のダムの防災操作の実施状況と利水ダムの事前放流も含めたその効果について、木曾川水系ダム統合管理事務所から説明があった。

④ 令和4年度の気象情報の改善について【資料10】

線状降水帯発生可能性の発表に関する情報、キキクルへの警戒レベル5相当の黒表示の新設、大雨特別警報（浸水害）の高解像度化等の改善について、岐阜地方気象台から資料10を用いて説明があった。

⑤ 出水時のダム運用について【資料11】

令和3年8月の大雨における飛騨川上流域の発電ダム群の事前放流とその効果について、中部電力（株）岐阜水力センターから説明があった。

⑥ 牧尾ダムにおける事前放流の取組について【資料12】

令和3年8月の大雨における牧尾ダム（利水専用）の事前放流とその効果について、（独）水資源機構中部支社から説明があった。

以上の説明や情報提供についての質疑等は特に無かった。

以上